

中野五郎さんのご紹介

中野五郎さんは、昭和 44 年九州大学教育学部を卒業、昭和 48 年同大学院教育学研究科修士課程を修了しました。昭和 49 年大分県野津町職員となり、中央公民館長、企画調整課長、さわやか町民課長、総務企画課長を歴任後、平成 13 年退職し、同年野津町長に就任しました。平成 17 年には合併した臼杵市の助役に就任、副市長を経て平成 21 年臼杵市長に就任し、4 期 16 年間にわたり全ての市民が幸せを実感できる「住み心地一番のまち臼杵」をめざして市政を担いました。

野津町中央公民館長当時、先進的な社会教育の取組により中央公民館は文部大臣表彰を受けました。また市長在任中は、地域共生社会を担う「地域振興協議会」の全小学校区への設置、子ども総合支援センター「ちあぽーと」の開設、子育て世帯の移住者増加、医療と介護の IT ネットワーク「石仏ねっと」の拡充、有機農業の振興、ユネスコ食文化創造都市への加盟等の少子高齢化・人口減少対策に取り組みました。この間、大分県市長会会長、九州市長会副会長、全国市長会副会長及び相談役を務めました。